

『 すき間 をつくろう 』 いのはな はるこ

朝、牛乳を子どもにこぼされて…

カーッと怒鳴ってしまう日と、

「こぼすと思ったんだよね。気を付けてよ」と言える日と何が違うのでしょうか。

子どもが牛乳をこぼしたという事柄は同じです。

子どもは同じことをしても、ママは日によって違うのだなと知っています。

私たちがイライラしている時は「すき間」を埋めてしまう生き物です。

- ① 空間のすき間
- ② 時間のすき間
- ③ 頭の中のすき間

人間は放っておいたら「すき間」を埋めてしまう生き物です。

予定を詰め込み、物を詰め込み、情報を詰め込んでしまいます。

本当はゆったりと余裕を持ってじっくり考えて暮らしたいのに。

知らず知らずのうちに、逆の行動をしているのです。

子どもは「すき間」が大好きです。空地・暇な時間・ぼーっとすること
ちょっと座っている人にはすぐ寄っていきます。

「大人はどうして忙しくしたいのかな？」と18歳の次男に訊くと

「忙しくしていないと、時間が出来て、考える時間が出るからじゃない？」

考えるのが嫌なんじゃない？忙しかったら何も生まれないのに」と

言われて、ドキッとしました。忙しいと想像と創造が出来ない。

自由な空間と時間があり、余計な情報がないからこそ、想像し

そこから創造が起こるのです。

「すき間」を埋めてパンパンにしていたら新しいものが入るスキがないのです。

意識的に「すき間」をつくる事が余裕のある毎日に繋がります。

すき間を作るとは？「欲張らないこと」です。

もう一個置こう、もう一件やろう、もう一つ見よう、もう一つ聞こう…

欲張って「もう一軒寄って、あれ買って」と自転車を止めたあと、引き返してみました。

